千葉県九十九里沖CCSへの地域理解に向けた対応

- **CCSは**電化や水素等を活用した非化石転換では脱炭素化が困難な分野（鉄鋼等）において脱炭素化を実現できるため、**エネルギー安定供給、経済成長、脱炭素の同時実現に不可欠**。
- 現在、CCS事業法に基づき、北海道苫小牧市、千葉県九十九里沖で試掘中。**千葉県九十九里沖CCSでは**、環境団体や一部住民による不服審査法に基づく審査請求や中止を求める署名活動などが行われている。主なご意見は、**住民とのコミュニケーション不足、事業概要や実施による環境影響・リスク等の説明不足、意思決定過程が不透明等。**
- **事業化にあたっては、地域理解が不可欠**。地域理解に向け、これまでもCCS政策セミナーの開催等を行ってきたが、一層強化すべく、事業者（首都圏CCS）による取組に加え、**国としても千葉県等関係自治体と連携し、政策シンポジウムや住民説明会の開催**等を行い、**情報提供及びコミュニケーションの充実化を図っていく**。

今後の取組予定

CCS政策シンポジウム

- 2027年1月開催予定（日程は別途調整）、2時間
- 外房、内房（会場は別途調整）各1回
- 内容（予定）：経産省、事業者、外部専門家等を交えたパネルディスカッション、質疑応答等

住民説明会

- 日程は今後各市町と調整、2時間
- 各特定区域隣接市町、パイプライン沿線市町はエリア開催
- 内容（予定）：経産省、事業者等からの説明、質疑応答等

事業者による取組

住民説明会

- 2026年11月11日～12月22日開催、2時間
- 九十九里町（11/11、12/6）、山武市（11/18、12/17）、匝瑳市（12/9）、横芝光町（12/15）、大網白里市（12/22）

※上記に加え、自治会等での説明希望も受付中。
パイプライン沿線市町向け説明会は別途検討中

コミュニケーションセンター▶



広報

- 広報紙（うみとみらい通信）月1回HP掲載・自治体配布
- コミュニケーションセンター「うみとみらい」開設中